

医療機関

滝川市立病院作業療法室

利用者の興味がある活動を通じ、意欲の向上や人との関わりなどを体験する場を提供する市立病院作業療法室。就労プログラムの内職作業として図書館とも連携中です。

▼作業療法士の田中さんにお話を伺いました。



滝川市立病院診療技術部
リハビリテーション科
作業療法士
田中 良二 さん

平成30年から、しおりやイベントで配る景品・アクセサリなどを製作しています。しおりについては、これまでに1万枚以上、多い年で4千枚以上作ったこともあります。その時々流行や季節、イベントなどに合わせたデザインにしているため、図書館を利用される方にも大変喜ばれ、作業療法室の利用者さんもやりがいを感じています。今後もいろいろな組織と連携し、こうした取り組みを行っていききたいですね。

行政

全国の図書館

図書館では、全国の図書館と連携した取り組みを実施しています。その一例「全国BOOKセラピーネットワーク」では、滝川市が中心となり公共・学校・企業図書館に呼びかける形で開催し、全国の新聞やラジオなどでも取り上げられました。

BOOKセラピーとは

「泣いてすっきりしたい」「キュンキュンしたい」など5つの心情を「症状」に見立て、それぞれに合った書籍を「処方箋」として展示し、貸し出します。



行政 & 学校

たきかわ DE 調べる学習体験講座

市内の施設やイベントで、さまざまなことを体験しながら調べて学び、それぞれのテーマについて分かったことをまとめます。令和4年度は、【介護コース】【川コース】【空コース】の3つのコースを用意。毎年、夏休みの自由研究などで、多くのお子さんが参加しています。



【介護コース】
介護のお仕事体験！



【川コース】
川のもののしり博士になろう！



【空コース】
グライダーが飛ぶしくみ

R5年度も実施予定。乞うご期待！

メディア

エフエムなかそらち



コミュニティFM「G'sky」の番組『小さな図書室』（毎週金曜日16:00～16:30放送）に新十津川町図書館と交代で出演し、図書館のイベントやおすすめ本の紹介、朗読などを行っています。また、紹介した本は館内の「FM G'sky 小さな図書室」に展示しています。



まちなか

まちなかコンシェルジュ

毎月、市内のお店や団体・サークルを職員が取材し、紹介ポスターを掲示。関連本と一緒に展示を行っています。



図書館
つな
が
る
携
手

図書館学級文庫



滝川第三小学校



開西中学校



年4回、図書館職員が選んだたくさん本を市内全小・中学校の体育館や会議室などのスペースに並べ、子どもたちに自由に選んでもらい、各学級ごとに貸し出しをします。自分の好みや読書レベルに合わせて学級文庫の本を選ぶことができるので、読書意欲の向上につながります。

学校

国学院大学北海道短期大学部

学校

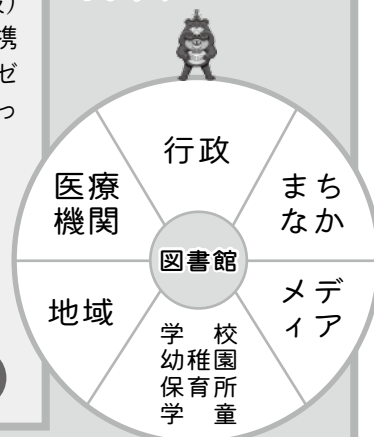
図書館は、国学院大学北海道短期大学部（以下、国短）図書館と相互協力協定を締結しています。この協定は、生涯学習支援と図書館の利便性の向上を目的として、資料の相互利用や、レファレンス・複写・資料収集などの協力、企画展の共同開催などを行うものです。

図書館ロビーには国短の情報コーナー（常設）があり、学校祭などのイベントに合わせて連携展示を行っているほか、インターンシップやゼミ、司書課程での研修・訪問受け入れなども行っています。



今年はありす祭（6/18）と連携し、「古本もってけ祭」を国短の体育館で開催します。ぜひお越しください！

図書館では、さまざまな機関や人々と連携した取り組みを積極的に行っており、全国的に高く評価されています。その連携の輪を見てみましょう！



図書館ボランティア「ブックフレンド」

地域

本の整理やブックカバーかけ、各種事業など、図書館を日頃から支えていただいているボランティアの皆さんです。

▶ボランティアの河戸さんにお話を伺いました。

今、寄贈いただいた本を施設に届ける活動も行っています。施設に入所されている方にとって、本を読むことは、知らなかったことを知れる一番身近な方法だと思います。自分の世界を広げていくことは、生きていくうえで大切なことです。施設の方も大いに私たちを利用してください。また、希望される高齢者施設へは読み聞かせや歌など「出張おはなし会」も実施しています。入所者にとって、豊かな人生を育む一助となれると思いますので、ぜひ、こちらから利用いただけるとうれしいです。



図書館ボランティア
かわとみつえ
河戸 光江 さん

雑誌ささえ隊

地域

図書館には、121誌の雑誌が並ぶ「雑誌コーナー」があり、このうち、66誌は「雑誌ささえ隊」と呼ばれるスポンサー制度によって、市内の企業や団体、個人によって寄贈されたものです。



企業等からの寄贈に際し、最新号のカバー表面にその名称、裏面にチラシを掲載するほか、公式HPに紹介チラシやバナーを掲載しPRしています。

R5年度イチオシ事業



図書館まで足を運べない市民の皆さんが気軽に本に触れられるよう、地域のいろいろな場所に寄贈本や除籍本を提供しています。ぜひ、お近くの施設で本に触れてみてください。

どこでもドクショ。～つながる本棚～

地域文庫編

東滝川地域、中央老人福祉センター、市立病院、緑寿園ほか

※本棚を設置する施設や商店・団体等に本を提供中
※地域文庫の利用者に合わせた本を図書館職員が選書
※入れ替えはご要望に応じて最大年1回まで（回収のみは不可）

シニア編

希望する市内高齢者施設

※提供冊数は30冊程度
※本は小説やエッセイ、実用書などを中心に図書館職員が選書
※図書館ボランティア「ブックフレンド」が製作したしおりとメッセージカードを併せてお届け

キッズ編

市内保育所（5か所）、地域子育て支援センター（2か所）、子ども発達支援センター、たきかわこころ（保健センター内）

※設置要望のあった施設に提供中
※本は、絵本や幼年童話、図鑑、実用書等を中心に図書館職員が選書

図書館をもっと

滝川では、本を分類順ではなくテーマ別に並べ、児童書と一般書を混在（一部除く）させるなど、利用者が本を探しやすい工夫しているため、親子で安心して一緒に本を選ぶことができます。また、意外と知られていないかもしれないかもしれませんが、図書館にない本もリクエストすれば取り寄せてくれます。こうした通常の取り組みのほか、連携の輪を広げ、積極的に事業展開していることが、全国的に評価されています。ぜひ、便利で役に立つ図書館をもっと利用してみませんか！



利用者の方
高嶋さんファミリー

多いときは週3回来館される高嶋さん親子にお話を伺いました。

図書館の好きなところは、たくさん本やまんががあつてとっても楽しめるところ。特に図書館の絵本が大好き！いろいろな知識を学べたり、自分の知らないことに出会えたりして楽しい～！

娘の環光は、姉の優光が2,600冊の本を読み表彰されたのに刺激を受けてか、昨年度3,000冊を読んで表彰を受けました。図書館では、節目ごとに賞状をいただけるので、子どものやる気を引き出してくれます。また、館内はどの世代でも楽しめ、家族みんなでお世話になっています。私は小さいころ、旧図書館でもお世話になり、今も親子でお世話になっているので、50周年は感慨深いですね。